つばさ TSUBASA

令和２年度 生涯学習課だより

第343号（11月）

秋の礼文華山道と豊浦の文化財を訪ねて

10月17日（土）、公民館講座『礼文華山道散策会』は急激な冷え込みで天気が心配されましたが、好天に恵まれ、町民の参加者９名で開催しました。

まずは、国道沿いの長万部側の入り口から礼文華森林公園までの山道6.5kmを徒歩で移動しました。（右写真）

かつて、豊浦と長万部をつなぐ道として使われていた礼文華山道は難所といわれていました。しかし、今回散策した山道は、そのほんの一部であり、比較的ゆるやかな道のりとなっています。

今年はたっぷりと解説に時間をかけ、一行は道中の草木・生物・地層のディープな話で盛り上がりながら道を進みました。

散策後は旧礼文華中学校を訪れ、昼食後に説明を受けながら展示物を観覧しました。（左写真）

現在は一般公開しておりませんが、いずれは町民の皆さんにも見て楽しんでもらいたいものです。

最後に、礼文華と大岸の間にあるカムイチャシ史跡公園を訪れました。（右写真）

景勝地「ピリカノカ（「美しい・形」の意）として指定され、美しい風景を頂上から眺めることができますが、そこに行くにはそびえ立つ135段の階段を登らなくてはいけません。天候が良かったため、向こう岸の駒ケ岳がくっきりと見えており絶景の予感がありましたが、残念ながら今年は時間と疲労で上がらないことに…。

このように行われた散策会でしたが、一人でも多くの町民の皆さんに、自分の住む町に豊かな自然や数多くの貴重な文化財があることを知っていただき、来年の本講座開催時にはたくさんの町民の方々にご参加いただけるよう、内容の充実に取り組んでまいります。